

周波数特性と マッチング・セクションの設計

前章までは特定の周波数、例えば14.050MHzにおいてアンテナがどのような特性を持っているかを調べました。次は、例えば14.000MHzから14.350MHzまでの周波数レンジでアンテナ特性を検試してみましょう。本章では、アンテナの周波数特性と、給電点のマッチング・セクションの設計について解説します。

6-1 アンテナの周波数特性

前章で設計した3エレメント八木アンテナを使って、その周波数特性を見てみましょう。図6-1は、アンテナ・モデルを開き、再度計算をさせた画面です。

ウィンドウ下部に周波数特性と書かれたボタンがあります。もしグレーアウトされて押せない状態になっていれば、それはまだ計算を一度も行っていないためです。その場合は、「計算」ボタンを押して、少なくとも一度シミュレーションを行っておきます。「周波数特性」ボタンを押してください。図6-2に示す周波数特性ウィンドウが開きます。



図6-1 3エレメント八木アンテナのファイルを読み込み、再度計算した画面

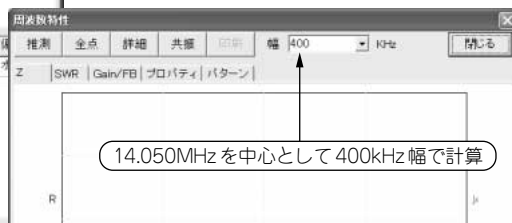


図6-2 周波数特性ウィンドウ